

項目	内容
名称	インドジャボク 属、インドジャボク、ラウオルフィア [英]Indian Snakeroot、Rauwolfia、Serpentine wood [学名]Rauwolfia serpentina (L.) Benth. ex Kurz、Rauwolfia Vomitoria
概要	<p>インドジャボク属は、アジア、アフリカ、アメリカなどに分布するキョウチクトウ科の一属。 <i>Rauwolfia serpentina</i>根がアーユルヴェーダに利用されるなど、伝統的なハーブ療法に用いられてきた。日本では根・根茎が「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料)」に該当するため、これらの部位を食品に使用することはできない。米国やカナダでは、<i>Rauwolfia Vomitoria</i> (<i>Rauwolfia vomitoria</i>と表記される場合がある) やインドジャボク属の含有成分を含む製品がワークアウトや脂肪燃焼のためのサプリメントとして販売されている場合があり、行政機関によって注意喚起が行われている。</p>  <p>写真提供：広島大・薬膳系・生薬学研究室</p>
法規・制度	<p>■ 食薬区分</p> <ul style="list-style-type: none"> 根、根茎：「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料)」に該当する。
成分の特性・品質	

主な成分・性質	・レセルピン (reserpine) 、レシナミン (rescinnamine) 、デセルピジン (deserpidine) 、アジマリン、ヨヒンビンなどのインドールアルカロイドを含む (33) 。
分析法	・インドジャボク中のアルカロイドをHPLC-UV法、キャピラリー電気泳動法、CE/ESI-MS法、DART (direct analysis in real time) 質量分析法にて分析した報告がある (PMID:18205139) (PMID:12219932) 。
有効性	
循環器・呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。
消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
ヒトの生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
ヒトの脳・神経・感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
ヒトの免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。
骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
肥満	調べた文献の中に見当たらない。
その他	調べた文献の中に見当たらない。

参考文献

- (33) 世界薬用植物百科事典 誠文堂新光社 A.シェヴァリエ
(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第2版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳
(91) Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RTECS)
[\(PMID:18205139\) Biomed Chromatogr. 2008 Jun;22\(6\):596-600.](#)
[\(PMID:12219932\) J Chromatogr A. 2002 Aug 16;967\(1\):85-113.](#)
[\(PMID:29782822\) Chem Biol Interact. 2018 Jun 25;290:37-43.](#)
(29) 牧野和漢薬草大図鑑 北隆館
(101) Phytother Res. 1994;8(4):218-23.